



はじめに

イベントのごみを減らそう！ リユース食器のススメ

● リユース食器って何？

リユース (reuse) 食器とは、主にイベントで使用されるもので、1回使っただけで捨てられてしまう容器の代わりに使う、繰り返し洗って再使用 (リユース) できる食器のことです。

● リユース食器は本当にエコ？

同じ食器を繰り返し使うからごみが減る！

これまでのイベントでは、食べ物などが使い捨て容器で提供されていたため、イベントごみの大部分を使い捨て容器が占めていました。リユース食器を使用することで、大幅なごみの削減につながります。



はじめに

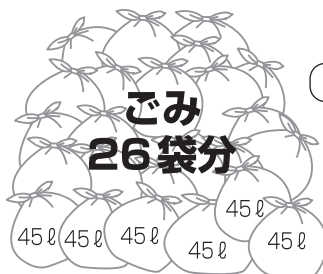
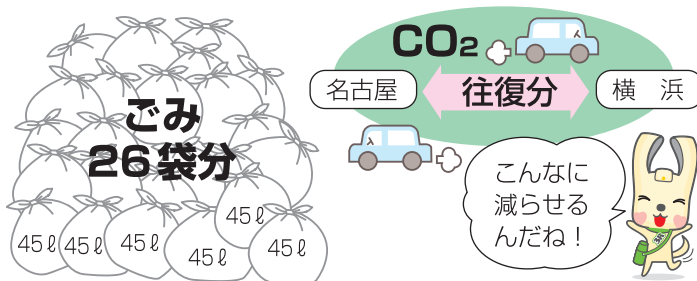
リユース食器を使ったイベントの事例 (保土ケ谷区)

保土ケ谷区では、平成22年度から「ほ도가や区民まつり」でリユース食器を導入しています。平成24年10月20日に県立保土ケ谷公園で開催された区民まつりは、100以上のブースが出店する大規模なもので、カップやどんぶり、おわんなど、計3,150個のリユース食器が利用されました。

リユース食器導入による効果

- 45リットルのごみ袋で約26袋分のごみを削減
 - 温室効果ガスを約100kg削減
- ⇒ 横浜から名古屋まで自動車で往復したときに排出されるCO₂量に相当

※国土交通省「環境・運輸部門における二酸化炭素排出量」に基づき算出

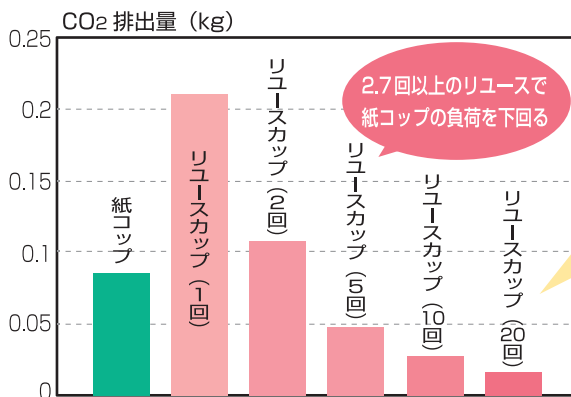


繰り返し使うほどエコ！

リユースカップと使い捨て紙コップの、原料調達から廃棄に至るまでのCO₂排出量を計算すると、2.7回以上の再使用で、CO₂の排出量は使い捨ての紙コップの負荷を下回り、使えば使うほどその差が広がります。

※リユースカップの洗浄による水の使用に伴うCO₂排出量を含めて算出しています。

リユースカップと使い捨て紙コップとの環境負荷の比較



洗うときの負荷を含めて計算しても、リユース食器はこんなにエコ！

出典：リユース食器ネットワークHP <http://www.reuse-network.jp/>

みんなの評判は？

利用者

一般の大型イベントでも、環境への配慮からリユース食器の利用は広がっています。区役所等が参加している区民まつり等においても、率先して環境に配慮することが求められ、また、イベントとしてのイメージアップ効果が期待できます。「神奈川区民まつり」で行ったアンケートでもお客さんからの評価は高く、リユース食器に「全面的に賛成」が79%、「条件付きで賛成」が15%と、賛成意見が94%を占めています。

出店者

出店者へのアンケート調査でも、約7割が「全市に広がっていくべきだと思う」と答えています。また、「ほどがや区民まつり」の出店者からも、「しっかりした器だからみなさん大切にしてくれるし、おいしそうに食べてくれる」「また使えるのはすごくいい。使い捨てはやっぱりよくない」という声があがっています。

お客さんの声

ごみが少なくなってとても良いです

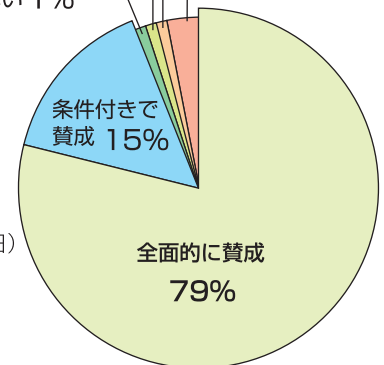
環境のためには、こういう取組も必要だと思います

継続してがんばってください！



問：ごみ減量のためにイベントでリユース食器を使うことについてどう思うか

どちらかといえば反対 1%
全面的に反対 1%
どちらともいえない 1%
回答なし 3%



神奈川区民まつり
来場者アンケート
(反町公園)
2012年10月7日(日)
実施 回答者103人

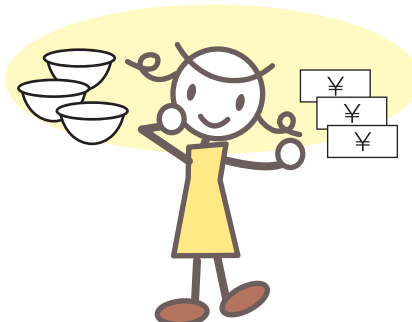
リユース食器の導入に向けて

リユース食器を導入の概要を決めていくために、このマニュアルは以下の流れで説明しています。

1

導入の概要をイメージしよう

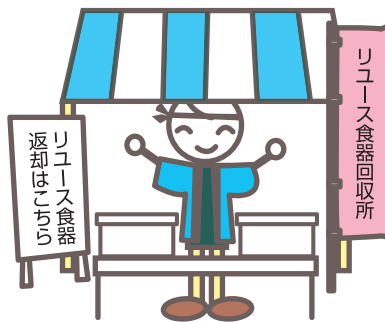
使用する食器や、必要な金額、費用負担などを把握しましょう



2

運営方法を決めよう

どのように貸して、どのように回収するかを決めましょう。



3

運営体制を決めよう

必要な作業内容を把握し、役割分担を決めましょう。

